

下妻市総合教育委員会（令和3年11月25日）会議録

1. 開催日時	令和3年11月25日（木） 午後1時30分 開会 午後3時00分 閉会
2. 開催場所	下妻市役所千代川庁舎 2階 第二会議室
3. 出席委員	市 長 菊池 博 教 育 長 横瀬 晴夫 教育長職務代理者 青木 明美 委 員 赤荻 由美 委 員 齊藤 修一 委 員 山口 政志
4. 委員以外 の出席者	教育部長 倉持 総男 教育部参事 菊池 哲也 学校教育課長 國府田 聡 生涯学習課長 佐久間 秀樹 公民館兼図書館長 大山 紀男 学校教育課長補佐 板橋 孝子 学校教育課係長 北沢 祐一
5. 議事録署名人	齊藤 修一委員
6. 協議事項 及び研修	（1）下妻市教育大綱・教育振興基本計画の改定について
7. 議事の概要	
教育部長	皆様お揃いになりましたので、ただいまから下妻市総合教育会議を開会致します。
市長	開会にあたりまして市長からご挨拶をいただきたいと思います。 よろしくお願い致します。
教育部長	【市長のあいさつ】 続きまして教育委員の皆様をご紹介します。
委員	【教育委員4名を紹介】 よろしくお願い致します。

教育部長	<p>それでは議題にそって、会議を進めていきたいと思います。</p> <p>会議の議長につきましては、下妻市総合教育会議設置要項第4条第1項の規定に基づきまして菊池市長にお願いしたいと思います。</p> <p>どうぞよろしくお願い致します。</p>
市長	<p>それでは議事にはいります。</p> <p>初めに議事録署名人を選出いたします。</p> <p>議事録署名人につきましては齊藤教育委員にお願いいたします。</p> <p>それでは会議案件に移ります。</p> <p>議案第1号下妻市教育大綱教育振興基本計画の改定について、事務局の説明をお願いします。</p>
教育部長	<p>【資料により説明】</p> <p>○議案第1号下妻市教育大綱教育振興基本計画の改定について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下妻市教育大綱教育振興基本計画の策定経緯について ・改定の主要テーマについて
学校教育課長	<p>【資料により説明】</p> <p>○児童生徒数の現況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園児の減少と市立幼稚園の閉園について ・平成22年度適正規模適正配置検討委員会の方針内容について ・児童生徒数の減少と、今後の見通しについて
市長	<p>皆さんから、何かありますか。</p>
青木委員	<p>蚕飼小学校が統合になるとき、閉校行事に出席させていただいた経験があるのですが、皆さんに愛されていた学校がなくなるということは、本当に大変なことだと思いました。その前には、統合の検討会議が何回も何回も開かれて、地域の方と何度も話し合いをもたれていました。学校が、吸収されるというのは、本当に難しいですね。</p>
教育長	<p>騰波ノ江地区あたりの地域の皆さんはどうですか。</p>
赤荻委員	<p>5年位前から、全校児童で、100人を切ってしまうのでは、ということで、地域の皆さんが心配しているようです。やはり100人を切った場合は、統廃合の対象になるような意識は、地域の方々ももっていらっしゃるのかなと思います。このような子どもの数のデータを</p>

	<p>お示ししていくのが大切かと思います。</p>
齊藤委員	<p>実際に、こういうデータを見て、地域の方に良く実情を知ってもらおうというのが大事かと思います。その時に、どういうデメリットがあるのかななどを、十分理解してもらうことが一番かなと。</p> <p>そうなった時には、市の方では、遠距離通学ということにもなるので、スクールバス等も考えなくてはならないかなと思います。長期的な視野でやっていかなければならないと思います。大きな課題と改めて実感しました。</p>
教育長	<p>一般的には、統合の問題は、それぞれの受け取り方があると思います。地域の学校がなくなってしまうという考え方や、小さい学校の中では子供の教育に課題があると考えの方、様々だと思います。</p>
山口委員	<p>下妻小学校の PTA 会長を務めさせてもらった時に、蚕飼小学校の PTA 会長さんが、これで最後の卒業式をやりましたという話をしていました。歴史は閉じましたという話を聞いた時に、やっぱり地元の方にとっては、大きなものがなくなったのかなという思いを感じました。</p>
市長	<p>学校というのは、地域のコミュニティを形成しています。小学校は特に形成していると思います。そこで地域の方と運動会をやったりもしています。統合をするのは、非常に難しい判断をしなきゃならないとは思っています。よく話し合って、さっき赤荻委員さんが言ったように、データで見てやっぱり納得してもらうことが大事かと思います。今後、どういうふうにやっていくか、よく検討していくことが大切です。</p>
教育部長	<p>それでは次の項目に移らせていただきたいと思います。</p> <p>次に ICT につきまして担当課からご説明をさせていただきます。</p>
参事	<p>【資料により説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高速大容量通信ネットワークと 1 人 1 台端末について。 ・授業支援ソフトの導入と活用について。 ・オンライン学習について
教育長	<p>【教育長からの説明】</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTの活用状況について（学校訪問時）。 ・Wi-Fi環境のないところへの支援について。 ・タブレットの持ち帰りについて。
齊藤委員	タブレットの使用の制限のかけ方も難しいですね。タブレットを使って、他のサイトに入るとか、いろいろな事態が想定されますが、全てを予測して対応するのはなかなか難しいと思います。
学校教育課長	基本的には、フィルター機能があるので、何でも見られる訳ではありません。とはいえ、それをかいくぐる技術というのを研究してくる子どもたちもいるようです。
教育長	タブレットは、通常は、学校で一つの場所に保管して、充電しておいて授業で使うというふうにしています。
齊藤委員	ICTがかなり進んでいる国では、現状をみると、やっぱり色々な弊害などがあると思います。そういうことも、考えていかなくてはならないのでしょうね。
学校教育課長	パスワードの設定の仕方など、学校には指導しております。が、報道をみますと、次々にさまざまな事案があるようです。
教育部長	それでは次のテーマに移らせていただきたいと思います。続きまして、働き方改革について担当課からご説明をさせていただきます。
参事	<p>【資料により説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員の働き方改革について。 ・校務支援システムの活用について。 ・事務職員の共同実施による支援について。 ・TT非常勤講師や学校生活支援員を配置について。 ・学校安全環境整備員を配置について。 ・閉庁日や日直の廃止について。 ・留守番電話の設置について。 ・2学期制の導入について。 ・教科担任制の導入について。 ・今後の部活の在り方について。

教育長	<p>【教育長からの報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動への取組への課題について。
齊藤委員	<p>この資料では、在校時間が長時間の先生がいますね。教頭先生や教務主任の先生など、学校を動かす上で、さまざまな役割を担っていて大変ですね。健康には十分気をつけてほしいなと思います。</p>
教育長	<p>働き方改革については、子どもと向き合う時間の確保のため、様々に取り組んできました。</p> <p>まだ、部活動などを含むと、どうしても長時間になってしまう状況はあります。今後も検討が必要な課題です。</p>
教育部長	<p>それでは英語教育について、担当課からご説明をさせていただきます。</p>
参事	<p>【資料により説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の英語教育の町づくりについて。 ・中学生の英語キャンプについて。 ・英検の補助事業について。 ・オンラインによる英語交流事業について。 ・大人のための英会話教室について。
教育長	<p>【教育長からの報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の英語教育の指導について。
市長	<p>事業の財源の確保についても、力を入れています。教育に力を注ぎ、また、いろいろな面から市民サービスをしたいので、さまざまに取り組んでいます。今報告していただいた件は、取組の結果として受け止めると、すごく嬉しいです。英語検定など、教育に投資したことによって、子どもたちの学力が上がっていく結果がみえると、やって良かったと思います。</p>
教育部長	<p>改定案のうち、主要テーマでございます4点につきましては以上でございます。その他、改正案全体についてご質問等がございましたらお願い致したいと思います。</p>

齊藤委員	小学生中学生が減っている状況がありますが、子育て世代の若い人がどんどん増えるような町づくり、そういう下妻市であってほしいなと考えています。市長さんの方では、さまざまな対策をとられていると思うのですが、若者達を呼び込んで、子ども達でにぎわうような市にしてほしいなと思います。
市長	<p>人口減につきましては、やはり、今、当初の予定よりもカーブが下回っているんですね。ですからカーブの下落割合を少しでもゆるやかに、出来るだけ減らさないようにするというのが課題で、一番今力をいれているところです。工業団地等の計画もすすめています。新しく来る従業員さんたちを、いかにこの下妻に定住してもらうか、移住してもらうかに取り組んでいます。</p> <p>特に、エスティーロードは日本に初めて来る企業ですから、生活拠点をもってもらいたいと考えています。そこを何とかしていかなくてはいけないと思っています。</p>
赤荻委員	<p>教育のあとに、雇用の創出とかがあったりするといいと思います。下妻で就職するとなった時に、東京に行かないと仕事がないみたいなことではもったいないと思います。素晴らしい教育を受けたのにも関わらず、その人材が流出してしまうともったいないです。</p>
市長	<p>今後も、様々な取り組みを検討していきたいと思っています。</p> <p>それでは、他に何かありますか。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>ただいま、事務局から下妻市教育大綱教育振興基本計画の改正案についての説明を受け活発な議論をさせていただきました。</p> <p>議案第1号下妻市教育大綱教育振興基本計画の改定についての説明等は以上とさせていただきます。</p> <p>それでは採決致します。</p> <p>議案第1号下妻市教育大綱教育振興基本計画の改定についてご異議ございませんか。</p>
委員	【異議なし】
市長	それでは異議なしということで、ただいまの件については、原案の通り可決されました。

<p>教育部長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>次にその他で何かございますか。</p> <p>それでは他にないようですので、これを持ちまして議長の荷を解かせていただきます。ご協議ありがとうございました。</p> <p>様々な意見交換ありがとうございました。</p> <p>以上で、総合教育会議を終了とさせていただきます。</p> <p>【閉 会 午後３時００分】</p>
-------------	--